



(損保版)

第1~4月曜日発行
発行所 新日本保険新聞社
大阪市西区朝本町1丁目5-15
(郵便番号550-0004)
電話 (06) 6225-0550 (代表)
FAX (06) 6225-0551 (専用)
購読料 1か月2160円
(消費税、送料込み)

©新日本保険新聞社 2017

シンニチ保険Web

www.shinnihon-ins.co.jp

購読者専用サイトのパスワード

brandnew

(2017年6月30日まで)

※「1月」と「7月」に変更します。

Webで外部監査の仕組み提供

日本代協 体制整備に関する代協会員支援策

日本代協はこのほど、体制整備に関する代協会員支援策の一つとして、Webを活用した外部監査の仕組みの提供を開始した。全国どの代理店でも低廉かつ同一価格で、自主点検からのステップアップ策が導入可能になるもの。日本代協アドバイザーで代理店の外部監査機関として実績のある日本創倫株式会社監査実施およびシステム運用を行う。

日本創倫と連携 募集人20名規模を想定

保険業法で求められる代理店体制整備の柱となる「内部監査」については、当面小規模代理店は「自主点検」で可とされている。一方で、代協会員の代理店からは、一段レベルを上げて、外部の専門家の目も入れて自店の課題や経営改善の方向性を把握、確認したいとのニーズも寄せられていた。こうした状況をふまえて、日本代協では日本創倫と連携し、全国どこに所在する代理店でも、監査人の交通費等の負担なく、低廉な費用で一定レベルの内部監査が受けられる仕組みの開発に取り組んできた。

この代理店Web監査では、募集人20名程度の規模の代理店を想定したものになっている。保険会社の業務監査と組織が生じないよう、監査項目は業界ひな形をベースに

した上で経営管理項目などの充実を図っている。損保共通の監査項目(54項目)を含む監査を実施するため、特に集合代理店は、内部監査の負担軽減

減が図れる。

日本創倫から提供される監査サイトのチェックとともに、その判断根拠となる確認書類(台帳、帳簿、記録ファイル等)の現物や記載ページをスマートフォン等で撮影し、Webサイトに送ることで監査を行う。必要な書類等が保存されるため事後確認も容易で、Web上で画面を拡大できるため形式的な確認にとどまらず、記載内容や記載状態のチェックも行う

ことができる。

監査実施後は「監査報告書」および「評価書」等を作成、提供。評価結果が上位ランク(A評価)にあると判断された場合には、日本創倫から認定盾が贈呈される。あわせて、監査内容について同社への相談やアドバイスを求められる。

初回監査に要する費用は6万円(代協会員は5万円)とシステム登録初期費用3万円。継続監査は年間契約で5万円となっている。詳細は日本代協事務局まで。(電話03-3320-112745)